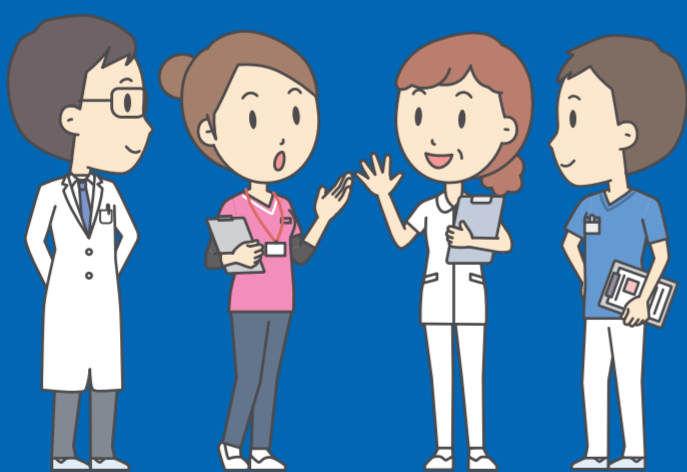




# 沖縄県における 入退院 支援連携 に関する基本的な心得

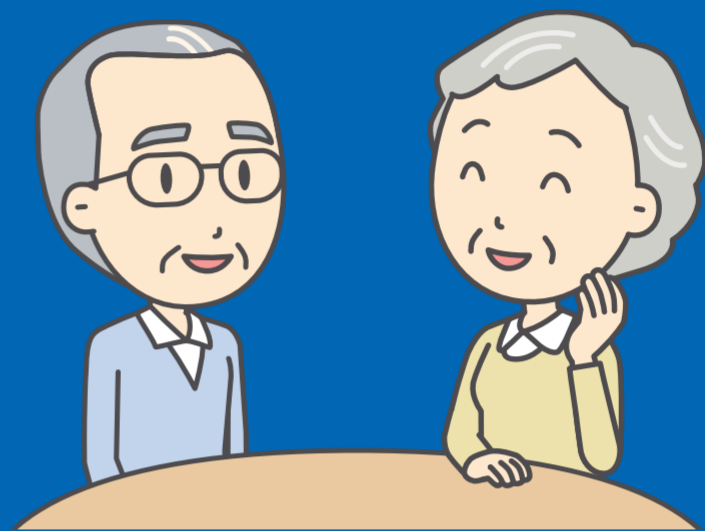
## 病院関係者の心得

- 入院前の生活状況を把握して、退院後の療養継続をめざしたケアを実施してください。
- 入院中のカンファレンスには、ケアマネジャーにも連絡してください。
- 退院の見通しが立ったときは、早期にケアマネジャーに伝えてください。
- 救急外来で、施設職員等を長時間にわたり引き留めないでください。



## ご本人・ ご家族へのお願い

- どのように暮らしていきたいか、身近な人に伝えておきましょう。
- 救急を受診するときには、医療や介護の情報を持参しましょう。
- 入院治療を受けているときも、自分の考えをはっきり伝えましょう。



## 介護関係者の心得

- 救急受診にあたっては、本人の医療や介護の情報を伝えてください。
- 入院中のカンファレンスには、積極的に参加してください。
- 治療終了後には、速やかに生活へ戻れるように調整をしてください。



沖縄県では、本人の意思を尊重した入退院支援と療養生活の実現を目指し、「**沖縄県における入退院支援連携に関する基本的な心得**」を策定しました。入退院に関わるご本人・ご家族とそれを支える病院・介護関係者に対して、お願いごとや基本的な行動規範をそれぞれ「**ご本人・ご家族へのお願い**」、「**病院関係者の心得**」、「**介護関係者の心得**」としてとりまとめています。

